

グローバル・ベスト・ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2021年9月11日から2022年3月10日まで)

第 **31** 期
決算日 2022年3月10日

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2006年9月14日から2026年9月10日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として世界の株式に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長を目指して積極的に運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバル・ベスト・マザーファンド 世界の株式
当ファンドの運用方法	■グローバル・ベスト・マザーファンドへの投資を通じて、主として世界の株式に投資し、“ワールドワイド”に投資機会を追求します。 ■ファンダメンタルズ・リサーチを重視したボトムアップ・アプローチにより、魅力的な成長が期待される銘柄に厳選投資します。 ■実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ■マザーファンドにおける運用指図にかかるとの権限をティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクへ委託します。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 グローバル・ベスト・マザーファンド ■株式への投資割合には制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■年2回(原則として毎年3月および9月の10日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として世界の株式に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長を目指して積極的に運用を行うことを基本とします。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

グローバル・ベスト・ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) MSCIオールカントリー・ ワールド・インデックス(円換算)		株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税金 分配金	期 騰落 率	期 騰落 率	中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
27期 (2020年3月10日)	10,949	0	△ 5.3	178.87	△10.8	94.7	1.4	2,665
28期 (2020年9月10日)	14,538	1,150	43.3	222.30	24.3	101.3	0.6	3,868
29期 (2021年3月10日)	17,397	900	25.9	266.04	19.7	99.9	1.2	5,006
30期 (2021年9月10日)	18,849	450	10.9	303.41	14.0	97.5	3.8	6,653
31期 (2022年3月10日)	16,046	0	△14.9	293.85	△ 3.1	93.6	3.4	5,859

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) MSCIオールカントリー・ ワールド・インデックス(円換算)		株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2021年9月10日	18,849	—	303.41	—	97.5	3.8
9月末	18,407	△ 2.3	299.02	△ 1.4	94.3	3.8
10月末	19,417	3.0	318.00	4.8	94.8	4.0
11月末	18,810	△ 0.2	314.96	3.8	94.6	3.5
12月末	18,891	0.2	326.70	7.7	94.8	3.5
2022年1月末	17,089	△ 9.3	305.93	0.8	94.5	3.8
2月末	17,068	△ 9.4	303.79	0.1	95.5	3.5
(期末)						
2022年3月10日	16,046	△14.9	293.85	△ 3.1	93.6	3.4

※騰落率は期首比です。

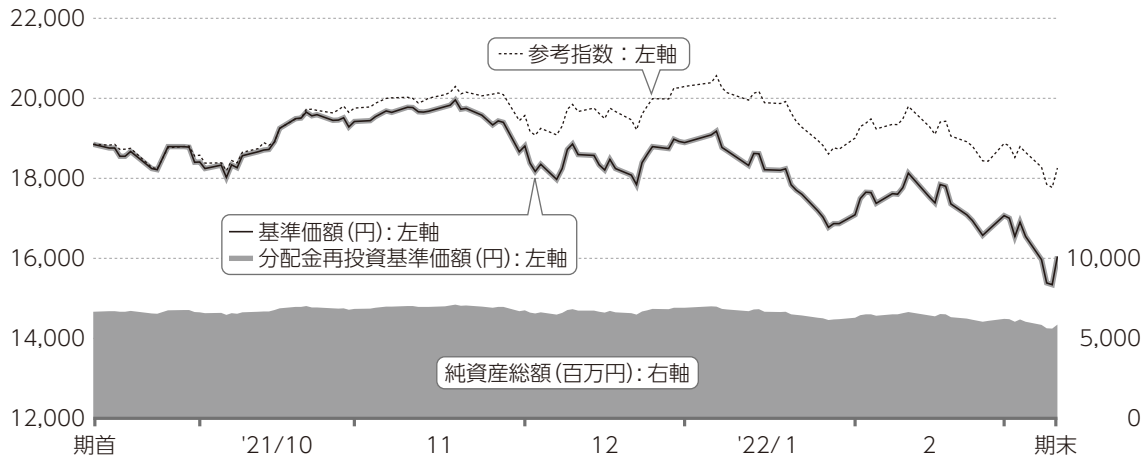
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2021年9月11日から2022年3月10日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	18,849円
期末	16,046円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	-14.9% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCIオールカントリー・ワールド・インデックス(円換算)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2021年9月11日から2022年3月10日まで)

当ファンドは、グローバル・ベスト・マザーファンドへの投資を通じて、主として世界の株式に投資を行いました。

上昇要因

- 米ドル高・円安となったこと

下落要因

- 業種別で、一般消費財・サービスがマイナスとなったこと (Amazon.com、Meituan、Huazhu Group)
- 情報技術がマイナスとなったこと (Block、Shopify、ASML Holding)
- コミュニケーション・サービスがマイナスとなったこと (Meta Platforms、Netflix、Tencent Holdings)

投資環境について(2021年9月11日から2022年3月10日まで)

期間におけるグローバル株式市場は下落しました。また、為替市場は対円でまちまちとなりました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は下落しました。

感染力の強い新型コロナの変異ウイルス(オミクロン型)の感染が広がったことや、インフレ率の上昇と利上げ時期への懸念、中国の成長鈍化と規制強化などが市場の重石となったことから、2021年末にかけて株式市場は変動性を高めました。2022年入りしても市場の変動性の高さは継続しました。特に欧米において、予想を上回るインフレ率が示され、グロース株からバリュー株への強烈なローテーションが起こりました。期間末の数週間において、ロシアのウクライナ侵攻、それを受けたエネルギー、コモディティ(商品)高、ロシアへの制裁などを

背景として、さらなるインフレとサプライチェーン(供給網)への懸念が高まり、市場は大きく下落しました。

米国、欧州、日本や、ほとんどの新興国が下落した一方、中南米の新興国、英国は上昇しました。新興欧州、新興アジアは最もさえないパフォーマンスとなりました。

為替市場

米ドルは対円で上昇しました。インフレ率の上昇を受けて、金融政策の正常化の観測が高まりました。ユーロは対円で下落しました。金融政策の正常化の思惑はあったものの、地政学上のリスクが急速に高まりました。

ポートフォリオについて(2021年9月11日から2022年3月10日まで)

当ファンド

主要投資対象であるグローバル・ベスト・マザーファンドを期間を通じて高位に組み入れました。

グローバル・ベスト・マザーファンド

期間の騰落率は、-13.9%となりました。
主な売買は以下の通りです。

購入：Amazon.com・・・eコマース(電子商取引)での支配的な立ち位置、堅固なクラウド事業をふまえ、引き続き同社を極めて有望とみています。

購入：Microsoft・・・Microsoftを新規購入しました。新型コロナウイルスのパンデミック(世界的大流行)の動向にかかわらず、同社は良い立ち位置にある一方、バリュ

エーション(投資価値評価)は若干割高であるとみています。

購入：Apple・・・新規購入しました。割安でないバリュエーションに留意するものの、着実なiPhoneへの需要、中国での市場シェア拡大、大規模なR&D(研究開発)を好感しています。

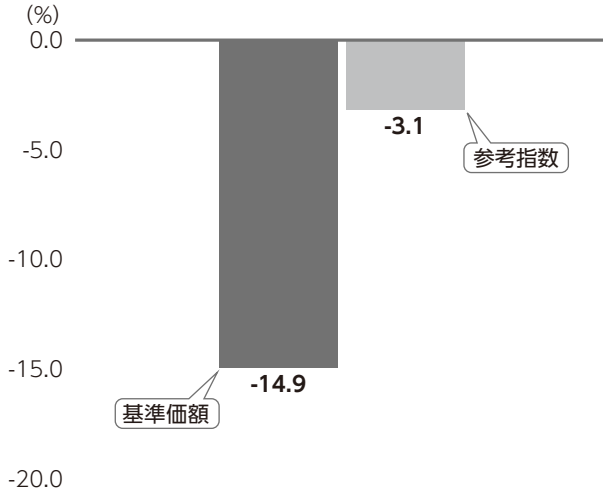
売却：Meta Platforms・・・同社は、Apple社のiOSの新たなプライバシーポリシーと競争激化による広告事業の減速に引き続き苦戦しました。

売却：Bank of America・・・好パフォーマンスを経て、上値余地のある他銘柄に乗り換えました。

売却：MasterCard・・・同社のテクノロジーへの注力、中国での事業拡大の計画を好感していますが、ポジション管理の一環で一部売却しました。

ベンチマークとの差異について(2021年9月11日から2022年3月10日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIオールカントリー・ワールド・インデックス(円換算)を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

※基準価額は分配金再投資ベース

分配金について(2021年9月11日から2022年3月10日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第31期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	7,808

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、グローバル・ベスト・マザーファンドへの投資を通じて、主として世界の株式に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行うことを基本とします。

グローバル・ベスト・マザーファンド

新型コロナウイルスの新規感染者数が増加しやすいとされる冬の時期において、米国を含む多くの地域で新規感染者数は著しい減少となりました。これは、政府、経済において新型コロナウイルス感染症の逆風を乗り越える態勢が整っていることによる

とみています。世界が新型コロナウイルスとの共存を身につけるなか、当ファンドは規律を維持しつつ固有の成長要因を有し、かつこれまでの人気セグメントにはない個別銘柄の発掘に取り組みます。

足元のロシアのウクライナ侵攻は、注視すべき新たな事象です。当ファンドではロシア、ウクライナ企業への直接のエクスポージャーはありませんが、顕在化する可能性のあるリスク要因が広範に存在すると認識し、状況を注視しています。

2022年に入り、現在の市場での投資における難題を正當に評価しながら、これまで良好な実績を残してきた当ファンドの投資の枠組みを実行することに全力を傾ける所存です。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

グローバル・ベスト・ファンド

1万口当たりの費用明細(2021年9月11日から2022年3月10日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	174円	0.949%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は18,363円です。
(投信会社)	(84)	(0.458)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(84)	(0.458)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(6)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.019	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株式)	(3)	(0.019)	売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	3	0.017	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株式)	(3)	(0.014)	有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
(d) その他費用	36	0.198	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(31)	(0.167)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.007)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(4)	(0.024)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	217	1.183	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

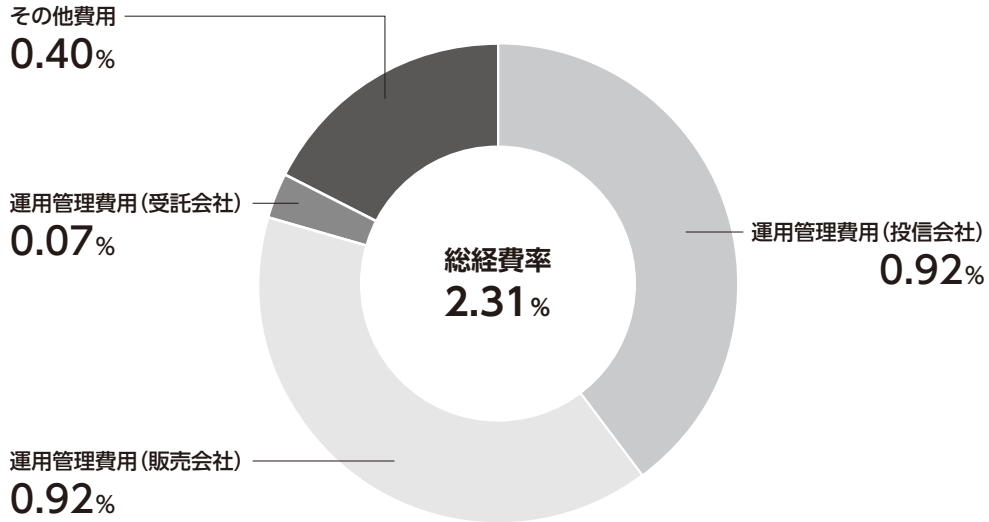
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は2.31%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2021年9月11日から2022年3月10日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル・ベスト・マザーファンド	千口 148,346	千円 691,982	千口 111,411	千円 507,634

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年9月11日から2022年3月10日まで)

項 目	当 期
	グ ロ ー バ ル ・ ベ ス ト ・ マ ザ ー フ ァ ン ド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	6,537,677千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	6,260,146千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.04

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2021年9月11日から2022年3月10日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

グローバル・ベスト・ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

グローバル・ベスト・マザーファンド

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	%	うち利害関係人 との取引状況D	D C	%
株 式	百万円 3,247	百万円 20	% 0.6	百万円 3,290	百万円 30	% 0.9

※平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

グローバル・ベスト・ファンド

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

グローバル・ベスト・ファンド

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 総 額	1,297千円
(b) うち利害関係人への支払額	38千円
(c) (b) / (a)	3.0%

※売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年9月11日から2022年3月10日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2022年3月10日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首 (前期末)		期 末	
	口 数	口 数	評 価	額
グローバル・ベスト・マザーファンド	千口 1,407,703	千口 1,444,638	千円 5,862,632	千円 5,862,632

※グローバル・ベスト・マザーファンドの期末の受益権総口数は1,444,638,715口です。

■ 投資信託財産の構成

(2022年3月10日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル・ベスト・マザーファンド	千円 5,862,632	% 98.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	67,431	1.1
投 資 信 託 財 産 総 額	5,930,064	100.0

※グローバル・ベスト・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(5,590,819千円)の投資信託財産総額(6,012,819千円)に対する比率は93.0%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=116.01円、1香港・ドル=14.84円、1台湾・ドル=4.081円、1イギリス・ポンド=152.85円、1スイス・フラン=125.08円、1スウェーデン・クローナ=11.98円、1インド・ルピー=1.53円、1ブラジル・レアル=23.142円、100韓国・ウォン=9.47円、1ユーロ=128.26円です。

グローバル・ベスト・ファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年3月10日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	5,930,064,562円
コール・ローン等	3,160,698
グローバル・ベスト・マザーファンド(評価額)	5,862,632,833
未 収 入 金	64,271,031
(B) 負 債	70,136,967
未 払 解 約 金	6,591,157
未 払 信 託 報 酬	63,110,652
そ の 他 未 払 費 用	435,158
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	5,859,927,595
元 本	3,651,885,326
次 期 繰 越 損 益 金	2,208,042,269
(D) 受 益 権 総 口 数	3,651,885,326口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	16,046円

※当期における期首元本額3,530,021,013円、期中追加設定元本額583,062,534円、期中一部解約元本額461,198,221円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当	期
		0円

■ 損益の状況

(自2021年9月11日 至2022年3月10日)

項 目	当	期
(A) 配 当 等 収 益	△	1,781円
受 取 利 息		132
支 払 利 息	△	1,913
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△	949,571,937
売 買 益 損		26,270,084
売 買 損 益	△	975,842,021
(C) 信 託 報 酬 等	△	63,545,906
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△	1,013,119,624
(E) 前 期 繰 越 損 益 金		1,586,291,898
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金		1,634,869,995
(配 当 等 相 当 額)	(1,264,967,917)
(売 買 損 益 相 当 額)	(369,902,078)
(G) 合 計 (D + E + F)		2,208,042,269
次 期 繰 越 損 益 金 (G)		2,208,042,269
追 加 信 託 差 損 益 金		1,634,869,995
(配 当 等 相 当 額)	(1,265,260,565)
(売 買 損 益 相 当 額)	(369,609,430)
分 配 準 備 積 立 金		1,586,291,898
繰 越 損 益 金	△	1,013,119,624

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は16,696,630円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益		0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0
(c) 収益調整金	1,265,260,565	
(d) 分配準備積立金	1,586,291,898	
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,851,552,463	
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	7,808.44	
(f) 分配金		0
1 万 口 当 た り 分 配 金		0

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

グローバル・ベスト・マザーファンド

第31期（2021年9月11日から2022年3月10日まで）

信託期間	無期限（設定日：2006年9月14日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ■主として世界の株式に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長を目指して積極的に運用を行うことを基本とします。 ■組入れ外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ■運用の指図に関する権限をティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） MSCIオールカントリー・ ワールド・インデックス（円換算）		株式 組入比率	投資信託 組入比率	純資 産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
27期（2020年3月10日）	22,904	△4.4	178.87	△10.8	93.7	1.4	2,694
28期（2020年9月10日）	33,146	44.7	222.30	24.3	102.7	0.6	3,815
29期（2021年3月10日）	42,098	27.0	266.04	19.7	100.5	1.2	4,978
30期（2021年9月10日）	47,146	12.0	303.41	14.0	97.7	3.8	6,636
31期（2022年3月10日）	40,582	△13.9	293.85	△3.1	93.6	3.4	5,862

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参考指数) MSCIオールカントリー・ ワールド・インデックス (円換算)		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率	円	騰 落 率		
(期 首) 2021年 9 月10日	47,146	—	303.41	—	97.7	3.8
9 月末	46,083	△ 2.3	299.02	△ 1.4	94.0	3.7
10月末	48,684	3.3	318.00	4.8	94.6	4.0
11月末	47,248	0.2	314.96	3.8	94.2	3.5
12月末	47,526	0.8	326.70	7.7	94.2	3.5
2022年 1 月末	43,093	△ 8.6	305.93	0.8	93.8	3.8
2 月末	43,098	△ 8.6	303.79	0.1	94.6	3.5
(期 末) 2022年 3 月10日	40,582	△13.9	293.85	△ 3.1	93.6	3.4

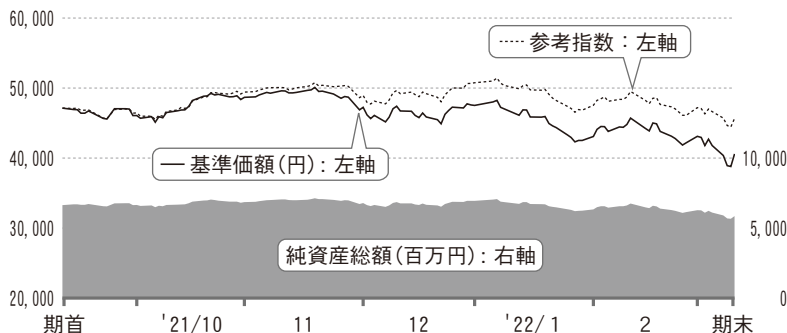
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2021年9月11日から2022年3月10日まで）

基準価額等の推移



期首	47,146円
期末	40,582円
騰落率	-13.9%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIオールカントリー・ワールド・インデックス（円換算）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2021年9月11日から2022年3月10日まで）

当ファンドは、主として世界の株式に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長を目指して積極的に運用しました。

上昇要因	・米ドル高・円安となったこと
下落要因	・業種別で、一般消費財・サービスがマイナスとなったこと（Amazon.com、Meituan、Huazhu Group）
	・情報技術がマイナスとなったこと（Block、Shopify、ASML Holding） ・コミュニケーション・サービスがマイナスとなったこと（Meta Platforms、Netflix、Tencent Holdings）

▶ 投資環境について (2021年9月11日から2022年3月10日まで)

期間におけるグローバル株式市場は下落しました。また、為替市場は対円でまちまちとなりました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は下落しました。

感染力の強い新型コロナの変異ウイルス（オミクロン型）の感染が広がったことや、インフレ率の上昇と利上げ時期への懸念、中国の成長鈍化と規制強化などが市場の重石となったことから、2021年末にかけて株式市場は変動性を高めました。2022年入りしても市場の変動性の高さは継続しました。特に欧米において、予想を上回るインフレ率が示されて、グロース株からバリュー株への強烈なローテーションが起きました。期間末の数週間において、ロシアのウクライナ侵攻、それを受けたエネルギー、コモディティ（商品）高、ロシアへの制裁などを背景として、さらなるインフレとサプライチェーン（供給網）への懸念が高まり、市場は大きく下落しました。

米国、欧州、日本や、ほとんどの新興国が下落した一方、中南米の新興国、英国は上昇しました。新興欧州、新興アジアは最もさえないパフォーマンスとなりました。

為替市場

米ドルは対円で上昇しました。インフレ率の上昇を受けて、金融政策の正常化の観測が高まりました。ユーロは対円で下落しました。金融政策の正常化の思惑はあったものの、地政学上のリスクが急速に高まりました。

▶ ポートフォリオについて (2021年9月11日から2022年3月10日まで)

期間の騰落率は、-13.9%となりました。

主な売買は以下の通りです。

購入：Amazon.com・・・eコマース（電子商取引）での支配的な立ち位置、堅固なクラウド事業をふまえ、引き続き同社を極めて有望とみています。

購入：Microsoft・・・Microsoftを新規購入しました。新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）の動向にかかわらず、同社は良い立ち位置にある一方、バリュエーション（投資価値評価）は若干割高であるとみています。

購入：Apple・・・新規購入しました。割安でないバリュエーションに留意するものの、着実なiPhoneへの需要、中国での市場シェア拡大、大規模なR&D（研究開発）を好感しています。

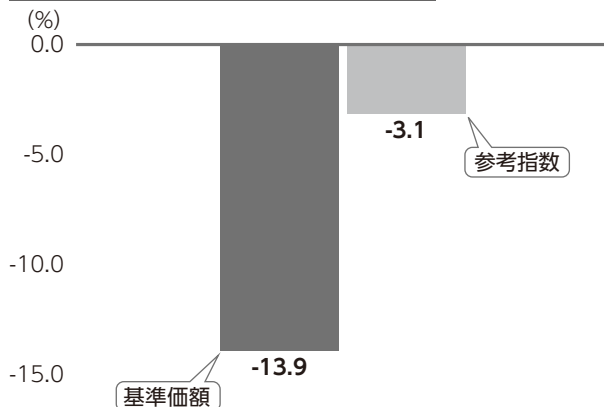
売却：Meta Platforms・・・同社は、Apple社のiOSの新たなプライバシーポリシーと競争激化による広告事業の減速に引き続き苦戦しました。

売却：Bank of America・・・好パフォーマンスを経て、上値余地のある他銘柄に乗り換えました。

売却：MasterCard・・・同社のテクノロジーへの注力、中国での事業拡大の計画を好感していますが、ポジション管理の一環で一部売却しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2021年9月11日から2022年3月10日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIオールカントリー・ワールド・インデックス（円換算）を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

新型コロナウイルスの新規感染者数が増加しやすいとされる冬の時期において、米国を含む多くの地域で新規感染者数は著しい減少となりました。これは、政府、経済において新型コロナウイルス感染症の逆風を乗り越える態勢が整っていることによるとみています。世界が新型コロナウイルスとの共存を身につけるなか、当ファンドは規律を維持しつつ固有の成長要因を有し、かつこれまで的人气セグメントにはない個別銘柄の発掘に取り組みます。

足元のロシアのウクライナ侵攻は、注視すべき新たな事象です。当ファンドではロシア、ウクライナ企業への直接のエクスポージャーはありませんが、顕在化する可能性のあるリスク要因が広範に存在すると認識し、状況を注視しています。

2022年に入り、現在の市場での投資における難題を正當に評価しながら、これまで良好な実績を残してきた当ファンドの投資の枠組みを実行することに全力を傾ける所存です。

■ 1万口当たりの費用明細 (2021年9月11日から2022年3月10日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	9円 (9) (0)	0.019% (0.019) (0.000)	売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	8 (7) (1)	0.017 (0.014) (0.002)	有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	88 (77) (11)	0.190 (0.166) (0.024)	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数 保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 そ の 他: 信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	104	0.226	

期中の平均基準価額は46,151円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

グローバル・ベスト・マザーファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2021年9月11日から2022年3月10日まで)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上 場	千株 45.6	千円 128,502	千株 29.5	千円 235,648
	ア メ リ カ	百株 1,566.88 (8.76)	千アメリカ・ドル 22,416 (-)	百株 1,711.99	千アメリカ・ドル 23,539
外 国	香 港	659 (11.04)	千香港・ドル 13,708 (-)	26	千香港・ドル 992
	台 湾	60	千台湾・ドル 3,650	210	千台湾・ドル 12,457
	イ ギ リ ス	67.09	千イギリス・ポンド 356	150.82	千イギリス・ポンド 718
	ス ウ ェ ー デ ン	64.43	千スウェーデン・クローナ 893	27.67	千スウェーデン・クローナ 416
	イ ン ド	-	千インド・ルピー -	623.21	千インド・ルピー 54,594
	ブ ラ ジ ル	4,280.41	千ブラジル・リアル 3,760	114.95	千ブラジル・リアル 96
	中 国	-	千オフショア・人民元 -	589.53	千オフショア・人民元 2,109
	ユ ー ロ		千ユーロ		千ユーロ
	オ ラ ン ダ	72.33	1,084	7.98	151
	ド イ ツ	15.61	81	41.81	175
ス ペ イ ン	52.24	311	20.17	110	

※金額は受渡し代金。

※ () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

(2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	AVALONBAY COMMUNITIES INC	□ 295	千アメリカ・ドル 66	□ 2,443	千アメリカ・ドル 584
		EQUITY RESIDENTIAL	1,200	97	3,100	268
	イ ギ リ ス	DERWENT LONDON PLC	□ 6,262	千イギリス・ポンド 212	□ 544	千イギリス・ポンド 20

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年9月11日から2022年3月10日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	6,537,677千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	6,260,146千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	1.04

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2021年9月11日から2022年3月10日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	%	うち利害関係人 との取引状況D	D C	%
株 式	百万円 20	% 0.6		百万円 30	% 0.9	
	3,247			3,290		

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 総 額	1,297千円
(b) う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額	38千円
(c) (b)/(a)	3.0%

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、S M B C 日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2021年9月11日から2022年3月10日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2022年3月10日現在)

(1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
化学 (19.7%)			
ファンケル	19.1	20	61,100
医薬品 (32.8%)			
第一三共	—	41.9	101,586
機械 (16.0%)			
ハーモニック・ドライブ・システムズ	9	11	49,610
電気機器 (14.5%)			
ソニーグループ	9.3	3.8	44,916
浜松トトクス	7	—	—

銘柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
サービス業 (16.9%)			
リクルートホールディングス	27	10.8	52,239
		千株	千株
合 計	株 数・金 額	71.4	87.5
	銘柄数<比率>	5	5
			千円
			309,452
			<5.3%>

※銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

(2) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
APPLE INC	—	86.9	1,416	164,274	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SERVICENOW INC	2.57	4.79	268	31,095	ソフトウェア・サービス
MORGAN STANLEY	29.69	—	—	—	各種金融
INTUITIVE SURGICAL INC	4.53	18.54	516	59,969	ヘルスケア機器・サービス
EXPEDIA GROUP INC	71.14	64.33	1,123	130,362	消費者サービス
AMAZON.COM INC	7.35	9.24	2,573	298,595	小売
T-MOBILE US INC	119.12	74.09	903	104,826	電気通信サービス
GENERAL ELECTRIC CO	153.8	252.32	2,302	267,103	資本財
ALPHABET INC-CL A	7.27	5.08	1,355	157,257	メディア・娯楽
BLOCK INC	34.7	18.93	211	24,578	ソフトウェア・サービス
WESTERN ALLIANCE BANCORP	71.71	101.92	862	100,111	銀行
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT	20.24	27.43	359	41,648	消費者サービス
SNAP INC - A	46.12	46.12	155	18,020	メディア・娯楽
EXACT SCIENCES CORP	91.02	115.28	833	96,637	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DOCUSIGN INC	2.73	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ZOOM VIDEO COMMUNICATIONS-A	27.7	—	—	—	ソフトウェア・サービス
COPART INC	52.57	4.66	54	6,265	商業・専門サービス
DATADOG INC - CLASS A	11.95	5.81	82	9,627	ソフトウェア・サービス

グローバル・ベスト・マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
ELI LILLY & CO	54.28	34.52	907	105,238	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL IN	25.42	24.42	165	19,167	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FRESHPET INC	27.6	46.15	473	54,962	食品・飲料・タバコ
BILL.COM HOLDINGS INC	29.15	5.14	103	11,956	ソフトウェア・サービス
META PLATFORMS INC-CLASS A	70.86	3.7	73	8,520	メディア・娯楽
SNOWFLAKE INC-CLASS A	3.6	2.52	52	6,067	ソフトウェア・サービス
KODIAK SCIENCES INC	14.12	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DOORDASH INC - A	22.95	14.58	133	15,534	小売
ROBLOX CORP -CLASS A	—	17.9	79	9,215	メディア・娯楽
COUPANG INC	51.49	—	—	—	小売
NIKE INC -CL B	—	48.2	611	70,986	耐久消費財・アパレル
OLAPLEX HOLDINGS INC	—	71.18	109	12,683	家庭用品・パーソナル用品
RIVIAN AUTOMOTIVE INC-A	—	7.56	33	3,854	自動車・自動車部品
AURORA INNOVATION INC	—	18	8	975	商業・専門サービス
HASHICORP INC-CL A	—	3.11	13	1,524	ソフトウェア・サービス
ROSS STORES INC	10.04	—	—	—	小売
TESLA INC	—	3.6	309	35,873	自動車・自動車部品
SIGNATURE BANK	29.76	31.24	957	111,076	銀行
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	—	11.5	277	32,246	素材
SEMPRA ENERGY	—	9	137	15,901	公益事業
UNITEDHEALTH GROUP INC	57.64	44.44	2,157	250,334	ヘルスケア機器・サービス
WALT DISNEY CO/THE	41.18	—	—	—	メディア・娯楽
NETFLIX INC	16.2	—	—	—	メディア・娯楽
MASTERCARD INC - A	28.38	29.68	973	112,980	ソフトウェア・サービス
BANK OF AMERICA CORP	258.51	—	—	—	銀行
ADVANCED MICRO DEVICES	70.51	59.51	660	76,666	半導体・半導体製造装置
CME GROUP INC	—	30.61	704	81,706	各種金融
TRIP.COM GROUP LTD-ADR	177.08	55.47	133	15,534	消費者サービス
SCHWAB (CHARLES) CORP	294.23	311	2,469	286,432	各種金融
MICROSOFT CORP	—	45.5	1,312	152,283	ソフトウェア・サービス
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	26.98	22.51	625	72,512	家庭用品・パーソナル用品
HUBSPOT INC	4.2	5.6	248	28,790	ソフトウェア・サービス
LIBERTY MEDIA CORP-LIBERTY-C	—	113.04	651	75,627	メディア・娯楽
MONGODB INC	—	2.3	76	8,914	ソフトウェア・サービス
UIPATH INC - CLASS A	—	8	23	2,709	ソフトウェア・サービス
SHOPIFY INC - CLASS A	4.17	2.18	128	14,861	ソフトウェア・サービス
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A	7.96	6.41	167	19,452	ソフトウェア・サービス
FERRARI NV	49.06	44.13	872	101,223	自動車・自動車部品
HUAZHU GROUP LTD-ADR	186.19	185.8	659	76,497	消費者サービス
PINDUODUO INC-ADR	21.49	—	—	—	小売
KANZHUN LTD	80.69	92.71	224	26,092	メディア・娯楽
SEA LTD-ADR	22.52	—	—	—	メディア・娯楽
STONECO LTD-A	64.19	—	—	—	ソフトウェア・サービス
XP INC - CLASS A	—	94.94	298	34,594	各種金融
ASCENDIS PHARMA A/S - ADR	22.09	21.11	221	25,677	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
I-MAB-SPONSORED ADR	42.88	70.58	151	17,595	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,569.63 48	2,433.28 52	30,227 —	3,506,647 <59.8%>

グローバル・ベスト・マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)			千香港・ドル		
TENCENT HOLDINGS LTD	136	228	8,773	130,197	メディア・娯楽
MEITUAN-CLASS B	93	384	5,702	84,623	小売
JD.COM INC - CL A	—	11.04	259	3,850	小売
SHANGHAI MICROPORT MEDBOT GR	—	100	297	4,414	ヘルスケア機器・サービス
PRADA S.P.A.	724	874	3,229	47,924	耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	953 3	1,597.04 5	18,262 —	271,011 <4.6%>
(台湾)			千台湾・ドル		
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	590	440	24,992	101,997	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	590 1	440 1	24,992 —	101,997 <1.7%>
(イギリス)			千イギリス・ポンド		
ASHTAD GROUP PLC	173.18	198.42	972	148,670	資本財
TRAINLINE PLC	893.19	873.99	159	24,433	消費者サービス
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	204.93	151.38	1,100	168,262	各種金融
EXPERIAN PLC	245.35	209.13	605	92,476	商業・専門サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,516.65 4	1,432.92 4	2,838 —	433,842 <7.4%>
(スウェーデン)			千スウェーデン・クローナ		
SVENSKA CELLULOSA AB SCA-B	324.4	361.16	5,751	68,902	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	324.4 1	361.16 1	5,751 —	68,902 <1.2%>
(インド)			千インド・ルピー		
AXIS BANK LTD	1,194.26	712.81	48,057	73,528	銀行
HDFC BANK LIMITED	466.29	324.53	44,497	68,081	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,660.55 2	1,037.34 2	92,555 —	141,610 <2.4%>
(ブラジル)			千ブラジル・レアル		
MAGAZINE LUIZA SA	1,249.7	4,110.16	2,560	59,260	小売
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	—	1,305	1,800	41,678	各種金融
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,249.7 1	5,415.16 2	4,361 —	100,938 <1.7%>
(中国)			千オフショア・人民元		
GREE ELECTRIC APPLIANCES I-A	589.53	—	—	—	耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	589.53 1	— —	— —	— <->
(ユーロ…オランダ)			千ユーロ		
AIRBUS SE	117.32	177.34	1,829	234,598	資本財
ADYEN NV	1.05	0.94	150	19,357	ソフトウェア・サービス
ASML HOLDING NV	8.27	12.71	708	90,817	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	126.64 3	190.99 3	2,688 —	344,773 <5.9%>
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
SARTORIUS AG-VORZUG	11.27	11.02	407	52,325	ヘルスケア機器・サービス
INFINEON TECHNOLOGIES AG	107.22	81.27	232	29,796	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	118.49 2	92.29 2	640 —	82,121 <1.4%>

グローバル・ベスト・マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…スペイン) AMADEUS IT GROUP SA	150.35	182.42	千ユーロ 981	125,923	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 150.35	株数・金額 182.42	981	125,923	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.1%>
ユーロ通貨計	株数・金額 395.48	株数・金額 465.7	4,310	552,818	
	銘柄数<比率>	6	6	—	<9.4%>
合計	株数・金額 9,848.94	株数・金額 13,182.6	—	5,177,768	
	銘柄数<比率>	67	73	—	<88.3%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

(3) 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		期末		組入比率
	口数	口数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) AVALONBAY COMMUNITIES INC EQUITY RESIDENTIAL	口 3,852 6,605	口 1,704 4,705	千アメリカ・ドル 416 413	千円 48,325 47,912	% 0.8 0.8
小計	口数・金額 10,457	口数・金額 6,409	829	96,237	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.6%>
(イギリス) DERWENT LONDON PLC	17,049	22,767	千イギリス・ポンド 683	104,467	1.8
小計	口数・金額 17,049	口数・金額 22,767	683	104,467	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.8%>
合計	口数・金額 27,506	口数・金額 29,176	—	200,705	
	銘柄数<比率>	3	3	—	<3.4%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2022年3月10日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 5,487,220	% 91.3
投 資 証 券	200,705	3.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	324,893	5.4
投 資 信 託 財 産 総 額	6,012,819	100.0

※期末における外貨建資産（5,590,819千円）の投資信託財産総額（6,012,819千円）に対する比率は93.0%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=116.01円、1香港・ドル=14.84円、1台湾・ドル=4.081円、1イギリス・ポンド=152.85円、1スイス・フラン=125.08円、1スウェーデン・クローナ=11.98円、1インド・ルピー=1.53円、1ブラジル・レアル=23.142円、100韓国・ウォン=9.47円、1ユーロ=128.26円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年3月10日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	6,080,481,583円
コール・ローン等	183,258,403
株 式(評価額)	5,487,220,332
投資証券(評価額)	200,705,482
未 収 入 金	207,651,134
未 収 配 当 金	1,646,232
(B) 負 債	217,874,666
未 払 金	153,603,511
未 払 解 約 金	64,271,031
その他未払費用	124
(C) 純資産総額(A-B)	5,862,606,917
元 本	1,444,638,715
次期繰越損益金	4,417,968,202
(D) 受益権総口数	1,444,638,715口
1万口当たり基準価額(C/D)	40,582円

※当期における期首元本額1,407,703,311円、期中追加設定元本額148,346,988円、期中一部解約元本額111,411,584円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は、グローバル・ベスト・ファンド1,444,638,715円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2021年9月11日 至2022年3月10日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	12,320,777円
受 取 配 当 金	12,267,263
受 取 利 息	379
そ の 他 収 益 金	70,450
支 払 利 息	△ 17,315
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 957,987,137
売 買 益	494,986,697
売 買 損	△1,452,973,834
(C) そ の 他 費 用 等	△ 12,832,381
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 958,498,741
(E) 前期繰越損益金	5,229,053,744
(F) 解約差損益金	△ 396,222,803
(G) 追加信託差損益金	543,636,002
(H) 合 計 (D+E+F+G)	4,417,968,202
次期繰越損益金(H)	4,417,968,202

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。